記者発表資料

令和２年１２月１７日
国土交通省東北地方整備局
福島河川国道事務所

復興支援道路《E13 東北中央自動車道》

東北中央自動車道（相馬～福島）霊山～福島 工事の状況について

切土法面の変状を踏まえた対策工事を進めています

○東北中央自動車道（相馬～福島）霊山～福島については、令和２年度末の全線開通を目指し、事業を進めているところです。

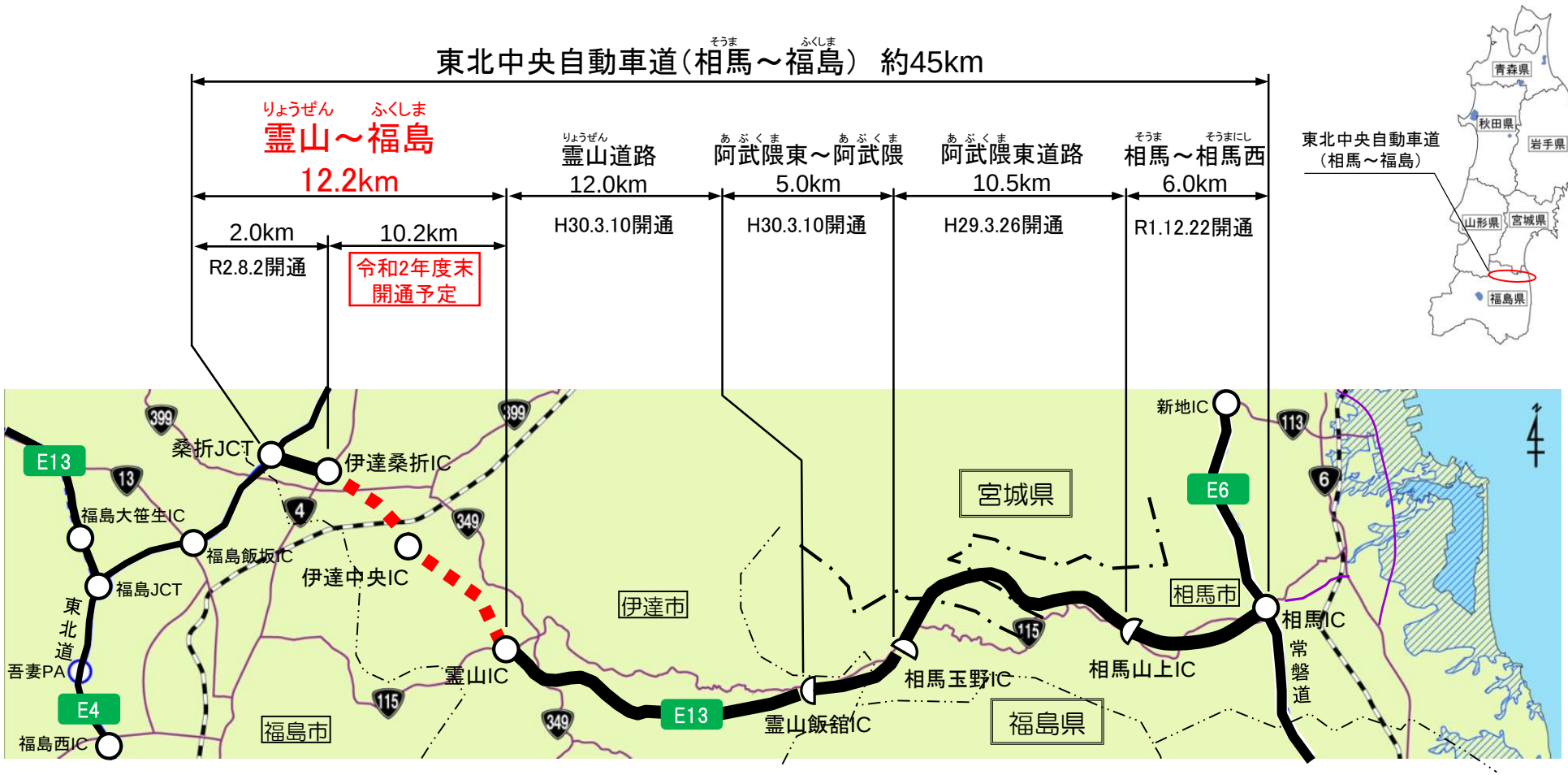
○現在工事中の霊山IC～伊達桑折IC間（延長10.2km）の一部区間において、脆弱な地質が確認され、工事中の切土法面に変状が生じ、崩落の危険があることから、新たな法面対策を検討し、グラウンドアンカーの設置や、変状が生じた土塊を撤去するなど、法面を安定させる工法を追加したうえで、工事を進めているところです。

○安全な施工に留意し、一日も早い開通に向け事業を進めて参りますので、引き続き、ご理解とご協力頂きますようお願い申し上げます。

＜福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ＞

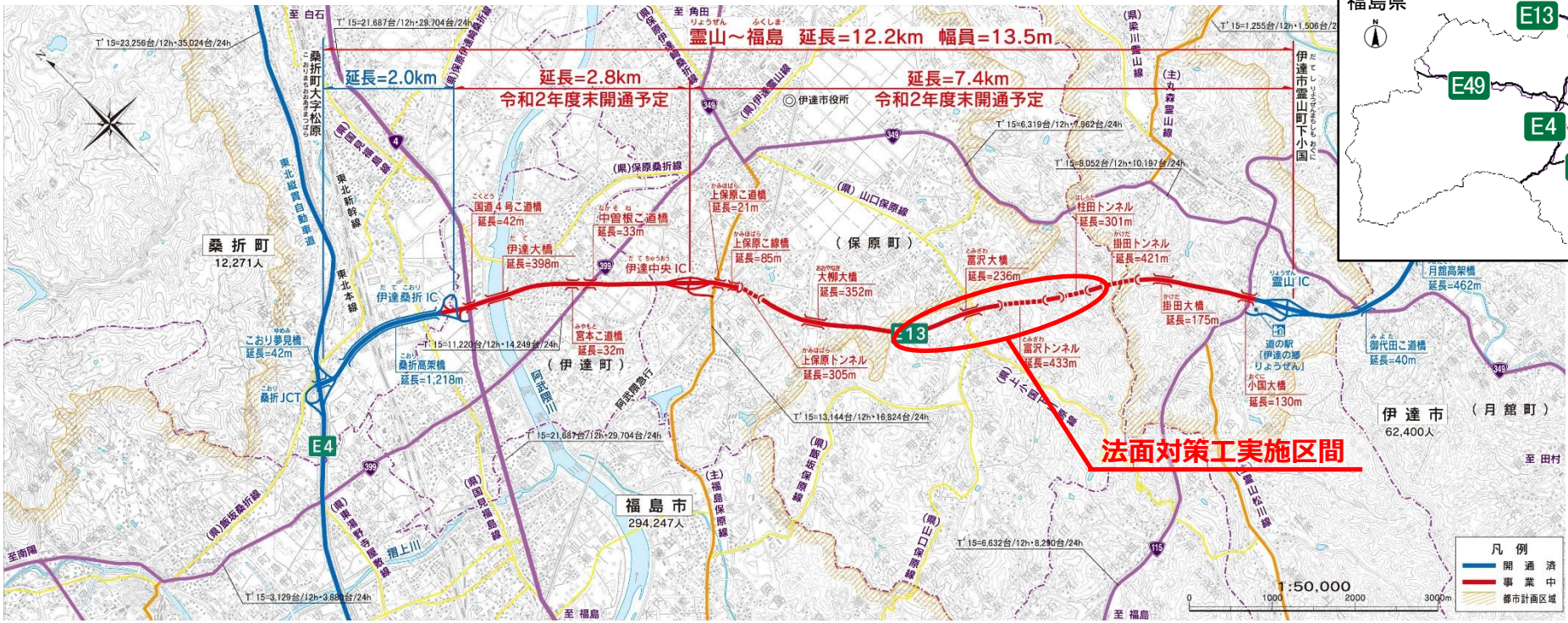
＜お問い合わせ先＞
国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所　電話：024-546-4331
副 所 長　　奥　豊　（内線　205）

位 置 図



東北中央自動車道（相馬～福島）	
事業中	■ ■ ■ ■
開通済	━━

霊山～福島



法面対策工実施箇所（グラウンドアンカー施工）



法面対策工実施箇所（変状した土塊の除去・法面勾配緩和施工）



